

特別企画

※本号（ ）内のページ数を掲載しております。

プログラム／抄録

代議員総会・会員総会・評議員会	P.27	-
第18回日本エイズ学会 学会賞（シミック賞）受賞講演	P.27	-
プレナリーレクチャー／Plenary Lecture	P.28	P.91
特別講演／Special Lecture	P.29	P.92
会 長 講 演	P.30	P.94
SCB シ ン ポ ジ ウ ム	P.31	P.95
日米医学共催シンポジウム	P.34	P.120
日 仏 シ ン ポ ジ ウ ム	P.35	P.125
日本エイズ学会シンポジウム	P.36	P.134
シンポジウム「治療の手引き」	P.36	P.139
シ ン ポ ジ ウ ム	P.37	P.144
Scientific Engagement Satellite Symposium	P.42	P.182
共 催 シ ン ポ ジ ウ ム	P.42	P.183
ラ ン チ ョ ン セ ミ ナ ー	P.46	P.188
イ ブ ニ ン グ セ ミ ナ ー	P.50	P.199
ポジティブトークセッション	P.51	P.201
メモリアルサービス	P.51	P.202
日本エイズ学会認定講習会	P.52	P.203
HIV 感染症指導看護師向けアドバンスト研修	P.53	P.210
HIV 感染症薬物療法認定・専門薬剤師認定講習会	P.53	P.213
市 民 公 開 講 座	P.54	-

- 日時：11月22日（月）8：30～9：30
- 会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）
- 配信：Live Channel 1
- 議長：学術集会・総会会長

※代議員総会・会員総会・評議員会およびシミック賞・ECC 奨励賞の授賞式ならびに ECC 奨励賞受賞者からのお言葉をいただきます。

※参加者は学会員に限ります。

第18回日本エイズ学会学会賞（シミック賞）受賞講演

- 日時：11月22日（月）9：30～9：50
- 会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）
- 配信：Live Channel 1
- 座長：松下修三（熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター）

プレナリーレクチャー／ Plenary Lecture

- Date/Time: Mon. November 22/ 10 : 30 – 11 : 45
- Venue: Room 1 (B1F, Prince Room, Grand Prince Hotel Takanawa)
- Webcast: Live Channel 1

Plenary Lecture

AIDS and Covid-19:
The imperative to
control these colliding
pandemics

Chair Shinichi Oka (AIDS Clinical Center, National
Center for Global Health and Medicine)

■ Speaker

PL **Salim S. Abdool Karim^{1,2)}**

1) Centre for the AIDS Programme of Research in South Africa (CAPRISA)

2) Department of Epidemiology, Mailman School of Public Health, Columbia University, USA

■ Data/Time: Sun. November 21 / 10 : 40 – 12 : 10

■ Venue: Room 1 (B1F, Prince Room, Grand Prince Hotel Takanawa)

■ Webcast: Live Channel 1

特別講演

Special Lecture

Chairs

Hiroaki Mitsuya (Center for Clinical Sciences, National Center for Global Health and Medicine)
Yoshio Koyanagi (Kyoto University)

■ Speakers

SP-1 **Correlating multiscale imaging approaches to study SIV/HIV transmission, dissemination, reservoirs, and prevention in the rhesus macaque model**

Thomas J. Hope

Northwestern University, Feinberg School of Medicine, Departments of Cell and Molecular Biology, Obstetrics and Gynecology, and Biomedical Engineering, Northwestern University, USA

SP-2 **New Advances in Understanding HIV-1 Assembly, Maturation, and Drug Resistance Mechanisms**

Eric O. Freed

HIV Dynamics and Replication Program, Center for Cancer Research, National Cancer Institute, NIH, USA

会長講演

■日時：11月22日（月）9：55～10：25

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1

会長講演

みえない感染拡大の
コントロールに向けて
Toward the Control of
Invisible Transmission of
Infectious Diseases

座長

松下修三（熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同
研究センター）

■演者

CH-1 俣野哲朗

国立感染症研究所 エイズ研究センター／東京大学医科学研究所

SCB シンポジウム

■日時：11月21日（日）13:30～15:00

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド

SCB シンポジウム 1

HIV 感染症の根治に向けて－1
－ HIV リザーバーの制御への
課題－

座長

吉村和久（東京都福祉保健局健康安全研究センター）
石田尚臣（デンカ株式会社）

■演者

SCB01-1 リザーバーの視点から、HIV 診療での
問題点

古賀道子

東京大学医科学研究所

SCB01-2 HIVウイルスリザーバー：現状と課題

佐藤賢文

熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター

SCB01-3 【潜伏 HIV リザーバー縮小・排除への
道のり】 HIV リザーバー形成・維持メ
カニズムは制御可能か？

武内寛明

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 ウイルス
制御学分野／医学部附属病院

共催：デンカ株式会社

■日時：11月22日（月）13:05～14:35

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド（一部音声のみ）

SCB シンポジウム 2

ゲノム研究とその応用をめぐる
陽性者、コミュニティ、研究者、
医療者との対話

座長

生島 嗣（特定非営利活動法人ぶれいす東京）
大北全俊（東北大学大学院 医学系研究科）

■演者

SCB02-1 イントロダクション：ゲノムとは？そ
してそれを研究する意義とは？

椎野禎一郎

国立国際医療研究センター 臨床研究センター

SCB02-2 研究者：ウイルスゲノム情報利用の個
人、コミュニティ、社会のベネフィッ
トとリスク

菊地 正

国立感染症研究所 エイズ研究センター

SCB02-3 臨床より：陽性者の方にとって、ゲノ
ム研究のベネフィットとリスク

古賀道子

東京大学医科学研究所

SCB02-4 陽性者と研究者が協働して研究を創っ
ていくために

神里彩子

東京大学医科学研究所

■指定発言者

武田飛呂城

社会福祉法人はばたき福祉事業団

高久陽介

NPO 法人日本 HIV 陽性者ネットワーク・ジャンププラ
ス

北山翔子

岩橋恒太

特定非営利活動法人 akta

杉浦 互

国立国際医療研究センター 臨床研究センター

SCB シンポジウム

■日時：11月22日（月）14：40～16：10

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド

SCB シンポジウム 3

HIV 感染者のワクチン接種

座長

谷口俊文（千葉大学医学部附属病院 感染症内科）
岩橋恒太（特定非営利活動法人 akta）
古賀道子（東京大学医科学研究所）

■演者

SCB03-1 HIV 感染者におけるワクチン接種の考
え方

谷口俊文

千葉大学医学部附属病院 感染症内科

SCB03-4 ワクチンの医療経済評価

赤沢 学

明治薬科大学 公衆衛生・疫学研究室

SCB03-2 臨床から、具体的なワクチン例および
接種状況

武内世生

高知大学医学部附属病院 総合診療部

SCB03-5 HIV 感染者に推奨されるワクチン

四柳 宏

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症
分野

SCB03-3 HIV 感染者にも接種可能な BCG ワク
チンの開発

保富康宏

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 壺長類医
科学研究センター

■日時：11月23日（火・祝）9：00～10：20

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド（一部）

SCB シンポジウム 4

COVID-19 & HIV 感染症 -I
～「みえない感染拡大」の脅威
と制御～

座長

瀧永博之（国立国際医療研究センター エイズ治
療・研究開発センター）
井上洋士（順天堂大学大学院）
武田飛呂城（社会福祉法人はばたき福祉事業団）
立川（川名）愛（国立感染症研究所 エイズ研究
センター）

■演者

SCB04-1 COVID-19 ワクチンの SCB

俣野哲朗

国立感染症研究所 エイズ研究センター

SCB04-3 病理学的視点による COVID-19 対策
への貢献

鈴木忠樹

国立感染症研究所 感染病理部

SCB04-2 新型コロナウイルス感染症に対する新
たな検査法の開発と実用化

梁 明秀

横浜市立大学 大学院医学研究科 微生物学

SCB04-4 新型コロナウイルスに対する中和抗体
の産生・活性解析と治療への応用

前田賢次

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

SCB シンポジウム

■日時：11月23日（火・祝）10:30～12:10

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド（一部）

SCB シンポジウム 5

COVID-19 & HIV 感染症 -II
～「みえない感染拡大」の脅威
と制御～

座長

潟永博之（国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター）
井上洋士（順天堂大学大学院）
武田飛呂城（社会福祉法人はばたき福祉事業団）
立川（川名）愛（国立感染症研究所 エイズ研究センター）

■演者

SCB05-1 診療現場からみた HIV 感染者にとって
の COVID-19 の疑問点

安達英輔

東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科

SCB05-4 COVID-19 と外国籍 HIV 陽性者の治
療継続の課題

青木理恵子

特定非営利活動法人 CHARM

SCB05-2 COVID-19 の HIV 陽性者向け相談
サービスへの影響

牧原信也

特定非営利活動法人ふれいす東京

SCB05-5 地方衛生研究所での早期 SARS-
CoV-2 検査の構築と HIV 研究の寄与

吉村和久

東京都健康安全研究センター

SCB05-3 COVID-19 の流行時における、MSM
を対象とした HIV 検査促進の課題 ～
コミュニティセンター akta を基点と
した取り組みの経験から

岩橋恒太

特定非営利活動法人 akta

日米医学共催シンポジウム

- Date/Time: Sun. November 21 / 9:00-10:30
- Venue: Room 1 (B1F, Prince Room, Grand Prince Hotel Takanawa)
- Webcast: Live Channel 1

日米医学共催
シンポジウム
(基礎・B)

U.S.-Japan Cooperative
Medical Sciences
Program Symposium

Chairs

Thomas J. Hope (Feinberg School of
Medicine, Northwestern University)
Yasumasa Iwatani (Clinical Research
Center, National Hospital Organization
Nagoya Medical Center)

■ Speakers

US-1 **Characteristics of HIV-1 -
infected cells in a humanized
mouse model**

Kei Sato

Division of Systems Virology, Department of
Infectious Disease Control, International
Research Center for Infectious Diseases, The
Institute of Medical Science, The University of
Tokyo, Japan

US-2 **HIV-CRISPR Screening :
uncovering cellular barriers to
HIV infection**

Molly Ohainle

Divisions of Human Biology and Basic
Sciences, Fred Hutchinson Cancer Research
Center, USA

US-3 **Development of broadly
neutralizing Abs against
SARS-CoV-2 using VHH
technology**

Akifumi Takaori-Kondo

Department of Hematology and Oncology,
Graduate School of Medicine, Kyoto University,
Japan

US-4 **Host Glycomic Functional
Biomarkers of HIV Persistence**

Mohamed Abdel-Mohsen

The Wistar Institute, USA

■ Date/Time: Mon. November 22/ 17:30-20:35

■ Venue: Room 2 (B1F, Crown Room, Grand Prince Hotel Takanawa)

■ Webcast: Live Channel 2

日仏シンポジウム (基礎・B)	France-Japan Joint Symposium	Chairs Victor Appay (University of Bordeaux) Ai Kawana-Tachikawa (National Institute of Infectious Disease) Jérôme Estaquier (INSERM U1124, Université Paris) Makoto Yamagishi (Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo)
----------------------------	---	--

■ Opening remarks

Victor Appay

University of Bordeaux, France

Tetsuro Matano

National Institute of Infectious Disease, Japan

Masafumi Takiguchi

Joint Research Center for Human Retrovirus
 Infection and Center for AIDS Research,
 Kumamoto University, Japan

FR-4

**Metabolic reprogramming of
 CD8⁺ T-cells to control HIV
 infection**

Asier Sáez-Cirión

Institut Pasteur, France

FR-5

**How Daxx inhibits HIV-1 ... and
 SARS-CoV-2**

Sébastien Nisole

IRIM, France

■ Speakers

FR-1

**Immune mechanisms of
 resilience in SIV infection**

Michaela Müller-Trutwin

Institut Pasteur, France

FR-6

**Identification and Molecular
 Characterization of a New
 HTLV-1 Enhancer**

Misaki Matsuo

Division of Genomics and Transcriptomics,
 Joint Research Center for Human Retrovirus
 Infection, International Research Center for
 Medical Sciences (IRCMS), Kumamoto
 University, Japan

FR-2

**Modulation and training of
 innate responses by vaccines,
 insights from nonhuman
 primate studies**

Anne-Sophie Beignon

U1184 IMVA-HB/IDMIT, CEA, INSERM, Université
 Paris Saclay, France

FR-7

**Imaging HIV nuclear reverse
 transcription and SARS-CoV-2**

Christophe Zimmer

Institut Pasteur, France

FR-3

**Functional CD8⁺ T cells
 specific for HIV-1 protective
 epitopes primed with STING
 ligand**

Nozomi Kuse

Joint Research Center for Human Retrovirus
 Infection and Center for AIDS Research,
 Kumamoto University, Japan

FR-8

**The application of the HiBiT-
 based lentiviral system to
 SARS-CoV-2 studies**

Kenzo Tokunaga

National Institute of Infectious Diseases,
 Japan

日本エイズ学会シンポジウム

- 日時：11月21日(日) 10:40~12:10
- 会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)
- 配信：Live Channel 4 + オンデマンド

日本エイズ学会 シンポジウム (社会・S)

エイズ予防指針に生かす新たな
予防戦略とは？

座長

松下修三(熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同
研究センター)
生島 嗣(特定非営利活動法人ぶれいす東京)

■演者

AS-1 薬物使用者に対する HIV 予防戦略と
エイズ予防指針における課題

山口正純
武南病院 内科

AS-3 日本における HIV 伝播ネットワー
クの動向と予防介入の可能性

椎野禎一郎
国立国際医療研究センター 臨床研究センター

AS-2 感染予防の観点からの医療体制の課題

塚田訓久
国立国際医療研究センター

AS-4 コミュニティと予防介入の新たな戦略

塩野徳史
大阪青山大学 健康科学部 看護学科

シンポジウム「治療の手引き」

- 日時：11月23日(火・祝) 13:30~15:30
- 会場：第1会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム)
※サテライト会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)
- 配信：Live Channel 1 + オンデマンド

シンポジウム 「治療の手引き」 (臨床・C)

治療の手引き

座長

満屋裕明(国立国際医療研究センター研究所)
岡 慎一(国立国際医療研究センター エイズ治
療・研究開発センター)
白阪琢磨(国立病院機構大阪医療センター/エイ
ズ予防財団)

■演者

TR01-1 What's New.

白阪琢磨
国立病院機構大阪医療センター/エイズ予防財団

TR01-3 Sexual Health Clinic で見えてき
たこと

水島大輔
国立国際医療研究センター病院

TR01-2 Long-Acting ART の最新情報

中田浩智
熊本大学病院 感染免疫診療部

TR01-4 COVID-19 治療薬の開発 Update
2021

満屋裕明
国立国際医療研究センター研究所

- ★日本エイズ学会認定講習会(医師・看護師)
- ★HIV感染症薬物療法認定・専門薬剤師認定講習会

シンポジウム

- 日時：11月21日(日) 9:00～10:30
- 会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)
- 配信：Live Channel 2 + オンデマンド

シンポジウム 1 (社会・S)

COVID-19 と HIV 検査提供
への影響、郵送検査による検査
の拡充と課題

座長

金子典代 (名古屋市立大学大学院 看護学研究科)
岩橋恒太 (特定非営利活動法人 akta)

■演者

SY01-1 MSM を対象とした HIV 検査促進プログラムの変遷と HIV 検査機会拡大にむけた新たな試み

金子典代

名古屋市立大学大学院 看護学研究科

SY01-3 東北地域における、MSM を対象とした郵送 HIV・梅毒検査キット配布の取り組み

太田ふとし

やろっこ

SY01-2 COVID-19 が保健所・検査所における HIV 検査・相談体制に与えた影響

土屋菜歩

やまと在宅診療所栗原

SY01-4 HIV 検査の機会をもっと提供したい！一愛知県で“iTesting”やってみたー

横幕能行

国立病院機構名古屋医療センター

ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成

- 日時：11月21日(日) 9:00～10:30
- 会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)
- 配信：Live Channel 4 + オンデマンド

シンポジウム 2 (臨床・C)

HIV 陽性者のリプロダクティブ - ヘルスについて考える

座長

山田里佳 (JA 愛知厚生連海南病院 産婦人科)
杉野祐子 (国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター)

■演者

SY02-1 U=U 時代における挙児希望とは？

松下修三

熊本大学・鹿児島大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 臨床レトロウイルス学分野

SY02-3 HIV 感染妊娠の診療体制と周産期管理
定月みゆき

国立国際医療研究センター病院

SY02-2 HIV 陽性不妊カップルの生殖医療の現状と将来展望

久慈直昭

東京医科大学病院 産婦人科

SY02-4 HIV 陽性女性の出産時のケアについて
～看護の立場から～

中濱智子

国立病院機構大阪医療センター

シンポジウム

■日時：11月21日(日) 10:40～12:10

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)

■配信：Live Channel 2 + オンデマンド

シンポジウム3 (臨床・C)

PrEPとSTI

座長 谷口俊文(千葉大学医学部附属病院 感染症内科)
水島大輔(国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター)

■演者

SY03-1 東京都新宿東口検査・相談室利用者の
PrEP関係の相談状況 2021年

城所敏英

東京都新宿東口検査・相談室

SY03-3 PrEP使用者におけるSTI

安藤尚克

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

SY03-2 民間クリニックにおけるTelePrEP
(オンラインPrEP)の実装モデルと実
態評価

塩尻大輔

パーソナルヘルスクリニック

■日時：11月21日(日) 13:30～15:30

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム) ※中継のみ

■配信：Live Channel 2

シンポジウム4 (臨床・C)

「薬剤師ワークショップ」
長期治療を見越したHIV治療
患者の薬剤適正管理

座長 櫛田宏幸(大阪医療センター 薬剤部)
尾崎淳子(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

■演者

SY04-1 田澤佑基

北海道大学病院 薬剤部

SY04-2 石原正志

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部

共催：ヤンセンファーマ株式会社
メディカルアフェアーズ本部

グループディスカッションへの参加は別途事前登録が必要です。

聴講のみの場合は事前登録は不要です。会場での配信またはWebよりご聴講ください。

シンポジウム

■日時：11月21日(日) 13:30～15:30

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)

■配信：Live Channel 4 + オンデマンド

シンポジウム 5 (社会・S)

U=U：多様なステークホルダー、誰にいかにかに伝えるかということについての対話

座長 井上洋士 (順天堂大学大学院)
大北全俊 (東北大学大学院 医学系研究科)

■演者

SY05-1 臨床現場での U=U

白野倫徳

大阪市立総合医療センター 感染症内科

SY05-4 メディアが伝える「U=U」

岩永直子

BuzzFeed Japan 株式会社

SY05-2 福祉施設における HIV 陽性者の受入れ課題と U=U のメッセージ

山内哲也

社会福祉法人武蔵野会

SY05-5 U=U は「メッセージ」なのか

奥井裕斗

SY05-3 コミュニティに向けた U=U と予防啓発の課題 —コミュニティセンター akta での経験から

岩橋恒太

特定非営利活動法人 akta

■日時：11月21日(日) 16:00～17:30

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)

■配信：Live Channel 2

シンポジウム 6 (基礎・B)

感染免疫・ワクチン
(Infection Immunity・Vaccine)

座長 近田貴敬 (熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター)
山本拓也 (医薬基盤・健康・栄養研究所 免疫老化プロジェクト)

■演者

SY06-1 HIV-1 の多型性から宿主との関連性を探る

上野貴将

熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター

SY06-3 感染免疫学的知見を元にした効果的な HIV ワクチン開発に向けた抗原設計

石井 洋

国立感染症研究所 エイズ研究センター

SY06-2 Superior priming of CD8⁺ T cell responses by HIV-2 compared to HIV-1: lessons for improved vaccine efficacy

Victor Appay

ImmunoConcept laboratory, University of Bordeaux

SY06-4 新型コロナウイルスの変異と免疫

高橋宜聖

国立感染症研究所 治療薬・ワクチン開発研究センター

共催：キリンホールディングス株式会社

シンポジウム

■日時：11月22日（月）13:05～14:35

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

■配信：Live Channel 3 + オンデマンド

シンポジウム 7 （臨床・C）

保険薬局薬剤師を活用した外来患者服薬支援について考える～医師、看護師、薬剤師の連携～

座長 迫田直樹（法円坂薬局）
榎田宏幸（国立病院機構大阪医療センター）

■演者

SY07-1 ブロック拠点病院における保険薬局薬剤師との連携を考える

渡邊 大

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター

SY07-2 安心・安全な治療継続のために保険薬局との連携について拠点病院が考えること

徳山麻里子

杏林大学医学部付属病院

SY07-3 当薬局における多職種との連携
森脇のり子

ミネ薬局新宿若松町店

SY07-4 HIV 感染症患者の在宅医療における保険薬局の支援と課題

小川和彦

一般財団法人緑風会 緑風会薬局

■日時：11月22日（月）14:45～16:15

■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）

■配信：Live Channel 4 + オンデマンド

シンポジウム 8 （社会・S）

同性パートナーとの暮らしを大切にしたい HIV 陽性者の支援を考える～パートナーシップ制度、養子縁組、公正証書など、同性パートナーをめぐるさまざま～

座長 岡本 学（国立病院機構大阪医療センター）
生島 嗣（特定非営利活動法人ぶれいす東京）

■演者

SY08-1 三部倫子

奈良女子大学研究院 人文科学系

SY08-3 池田和子

国立国際医療研究センター

SY08-2 永易至文

特定非営利活動法人パープル・ハンズ

SY08-4 岡本 学

国立病院機構大阪医療センター

シンポジウム

■日時：11月22日(月) 15:45～17:15

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)

■配信：Live Channel 2 + オンデマンド

シンポジウム 9 (基礎・B) HIV 基礎研究最前線 /Cutting edge on HIV research

座長 佐藤 佳 (東京大学医科学研究所)
宮川 敬 (横浜市立大学 医学部 微生物学)

■演者

SY09-1 HIV Infection and Innate
Immune Responses in
Macrophages

秋山尚志

Department of Microbiology, Boston
University School of Medicine

SY09-2 HIV-1 潜伏感染の成立と維持に関与
する分子機構

白川康太郎

京都大学 医学研究科 血液・腫瘍内科学

SY09-3 ウイルス - 宿主タンパク質相互作用解
析とその応用

宮川 敬

横浜市立大学 医学部 微生物学

SY09-4 HIV-1 cure by stem cell
transplantation: lessons for
cure research

Ravindra K. Gupta

Department of Clinical Microbiology,
University of Cambridge

ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成

■日時：11月22日(月) 18:30～20:30

■会場：第1会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム)

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド

シンポジウム 10 (臨床・C) 欧州エイズ学会 (EACS) との 共同企画 -EACS Live! Interactive case-based discussion-

座長 Jürgen Rockstroh (University of Bonn,
Germany)
Tristan Barber (Royal Free London
Hospital, UK)
谷口俊文 (千葉大学医学部附属病院 感染症科内科)
村松 崇 (東京医科大学病院 臨床検査医学科)
仲村秀太 (琉球大学)

■演者

SY10-1 宮下竜伊

東京医科大学病院 臨床検査医学科

SY10-3 Maria Mazzitelli

Magna Graecia University, Italy

SY10-2 柳川泰昭

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン
ター

ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成

Scientific Engagement Satellite Symposium

■日時：11月22日（月）13:05～15:35

■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

■配信：Live Channel 2 + オンデマンド（一部音声のみ）

Scientific Engagement Satellite Symposium

「自分事として HIV 外来診療を考える」～長期療養時代におけるこれからの HIV 診療～

座長

松下修三（熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター）

■演者

SESS1-1 南 留美

国立病院機構九州医療センター 免疫感染症内科

SESS1-3 田沼順子

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

SESS1-2 古庄憲浩

大博通り内科・総合診療クリニック

SESS1-4 けいた

JaNP+ スピーカー

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社

共催シンポジウム

■日時：11月21日（日）15:40～17:40

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1

共催シンポジウム 1

Going Beyond Undetectable
- 長期的な治療成功を再考する -

座長

岡 慎一（国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター）
松下修三（ヒトレトロウイルス学共同研究センター）

■演者

SS01-1 木内 英

東京医科大学 臨床検査医学分野

SS01-3 吉野友祐

帝京大学 医学部 微生物学講座

SS01-2 内藤俊夫

順天堂大学 医学部 総合診療科学講座

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社
メディカルアフェアーズ統括部

共催シンポジウム

■日時：11月21日(日) 17:00～19:00

■会場：第3会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム)

■配信：Live Channel 3

共催
シンポジウム 2 U=U in Asia
(通訳あり)

総合
司会 仲村秀太 (琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科)
山口正純 (武南病院 内科)
大北全俊 (東北大学大学院医学系研究科)

■司会

Ben Collins

ReShape/International HIV Partnerships, UK

SS02-6 Stephane Wen-Wei Ku

HEArT (HIV Education and Research Taiwan) and Taipei City Hospital Renal Branch

■演者

SS02-1 大北全俊

東北大学大学院医学系研究科

SS02-7 Inad Quiñones Rendon

APCOM, Thailand

SS02-2 岩橋恒太

特定非営利活動法人 akta

SS02-8 Asia Nguyen

Health Systems Advisor for the US Centres for Disease Control and Prevention in Vietnam

SS02-3 Simon Collins

i-Base, UK

SS02-9 Đoàn Thanh Tùng

Lighthouse Social Enterprise, Vietnam

SS02-4 Garry Brough

Fast-Track Cities Initiative London and Positively UK, UK

SS02-10 Hafiz Tarmizi Noor Azizi

Programme Coordinator, KLASS, Malaysia

SS02-5 Bruce Richman

Prevention Access Campaign, USA

SS02-11 Jeff Kong, Carol Wang

Love without Borders Foundation, China

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

共催シンポジウム

- 日時：11月22日（月）13:05～14:35
- 会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）
- 配信：Live Channel 4

共催 シンポジウム 3	HIV 治療における「Patient Empowerment」を考える - 患者力向上のために医療者に できること -	座長	白阪琢磨（国立病院機構 大阪医療センター HIV/ AIDS 先端医療開発センター）

■演者

SS03-1 東 光久

福島県立医科大学 白河総合診療アカデミー

SS03-2 関谷綾子

東京医科大学 臨床検査医学分野

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社
メディカルアフェアーズ統括部

- 日時：11月23日（火・祝）8:30～10:30
- 会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）
- 配信：Live Channel 2

共催 シンポジウム 4	HIV 感染症と Aging	座長	松下修三（熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研 究センター センター長）
			岡 慎一（国立国際医療研究センター エイズ治 療・研究開発センター センター長）

■演者

SS04-1 長期療養を念頭においた服薬支援

矢倉裕輝

大阪医療センター
臨床研究センターエイズ先端医療研究部
副 HIV 感染制御研究室長
薬剤部 研究教育主任

SS04-3 患者の高齢化・合併症を考慮した
ART レジメンの考え方

照屋勝治

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン
ター ACC 科医長

SS04-2 HIV 感染症と糖尿病

関谷綾子

東京医科大学 臨床検査医学分野 助教

共催：MSD株式会社

共催シンポジウム

■日時：11月23日（火・祝）10：40～12：10

■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

■配信：Live Channel 2 + オンデマンド（一部音声のみ）

共催 シンポジウム 5	ViiV Medical Education Symposia 国際調査から読み解く、ウイルス抑制後のHIV陽性者の健康関連QoLに影響を及ぼすものとは？	座長 白野倫徳（地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 感染症内科 / 医療安全管理部 副部長）
------------------------	---	---

■演者

SS05-1 白野倫徳

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 感染症内科 / 医療安全管理部 副部長

SS05-3 けいた

JaNP+ スピーカー

SS05-2 羽柴知恵子

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター看護部・エイズ治療開発センター 外来副看護師長 HIVコーディネーターナース

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社

ランチョンセミナー

■日時：11月21日（日）12:20～13:20

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1

ランチョン セミナー1

高齢化する血友病薬害被害者
～フレイルやロコモティブ症候
群に備えて～

座長 岡 慎一（国立国際医療研究センター エイズ治
療・研究開発センター）

■演者

LS01-1 藤井輝久

広島大学病院 輸血部/血友病診療センター

共催：中外製薬株式会社

■日時：11月21日（日）12:20～13:20

■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

■配信：Live Channel 2

ランチョン セミナー2

個別化治療時代の ART 選択

座長 白阪琢磨（国立病院機構大阪医療センター 臨床
研究センター長）

■演者

LS02-1 HIV 個別化治療における Doravirine
のポジショニング

谷口俊文

千葉大学医学部附属病院 感染症内科 講師

LS02-2 Bench to Real World ～基礎デー
タから考える個別化治療～

瀧永博之

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン
ター 研究開発科長

共催：MSD株式会社

■日時：11月21日（日）12:20～13:20

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

■配信：Live Channel 3 + オンデマンド

ランチョン セミナー3

最近ますます報道されなくなっ
た HIV 感染症/AIDS の診療現
場の話

座長 和田秀穂（川崎医科大学 血液内科学）

■演者

LS03-1 横幕能行

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 感染症
内科

共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

ランチョンセミナー

■日時：11月21日(日) 12:20～13:20

■会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)

■配信：Live Channel 4

ランチョン セミナー4

HIV感染者が抱えるメンタル
ヘルスの問題 -多職種連携の
重要性-

座長 兼原 健 (大阪医科薬科大学 薬学部/臨床薬学
教育研究センター 特任教授)

■演者

LS04-1 小松賢亮

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン
ター 心理療法士

LS04-2 矢倉裕輝

国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター エイ
ズ先端医療研究部 副 HIV 感染制御研究室長

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

■日時：11月22日(月) 11:55～12:55

■会場：第1会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンズルーム)

■配信：Live Channel 1

ランチョン セミナー5

これまでの経験から考える2
剤療法(DTG/3TC)のベネ
フィット

座長 岡 慎一 (国立国際医療研究センター エイズ治
療・研究開発センター)

■演者

LS05-1 岡 慎一

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン
ター

LS05-2 山中 晃

新宿東口クリニック

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社/塩野義製薬株式会社

■日時：11月22日(月) 11:55～12:55

■会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)

■配信：Live Channel 2

ランチョン セミナー6

抗HIV薬ジェネリック医薬品
の時代～医療費抑制の切り札と
して～

座長 松下修三 (ヒトレトロウイルス学共同研究セン
ター 熊本大学キャンパス)

■演者

LS06-1 迫田直樹

法円坂薬局

LS06-2 矢倉裕輝

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

共催：共和薬品工業株式会社

ランチョンセミナー

■日時：11月22日（月）11：55～12：55

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

■配信：Live Channel 3

ランチョン セミナー7

HIV 合併血友病患者の高齢化
を見据えて

座長 西田恭治（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 血友病科・感染症内科）

■演者

LS07-1 木内 英

東京医科大学 臨床検査医学科

共催：武田薬品工業株式会社

■日時：11月22日（月）11：55～12：55

■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）

■配信：Live Channel 4

ランチョン セミナー8

これまでも、これからもダルナ
ビル製剤

座長 南 留美（独立行政法人国立病院機構九州医療センター 免疫感染症内科 医長）

■演者

LS08-1 ダルナビル製剤が果たしてきた役割

横幕能行

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター エイズ
総合診療部長

LS08-2 抗 HIV 治療ガイドラインにおけるダ
ルナビルの位置付けと今後の展望

渡邊 大

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究
センター エイズ先端医療研究部 HIV感染制御研究室
長

共催：ヤンセンファーマ株式会社

■日時：11月23日（火・祝）12：20～13：20

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1

ランチョン セミナー9

テノホビルの臨床的意義
～ HIV の臨床現場における研
究成果に基づき再考～

座長 満屋裕明（国立国際医療研究センター研究所
研究所長）

■演者

LS09-1 瀧永博之

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン
ター 治療開発室長

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

ランチョンセミナー

■日時：11月23日（火・祝）12:20～13:20

■会場：第2会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム）

■配信：Live Channel 2

ランチョン セミナー 10

血友病患者さんの
高齢化問題を考える

座長

山本政弘（独立行政法人国立病院機構
九州医療センター
AIDS/HIV総合治療センター）

■演者

LS10-1 血友病患者さんが抱える心理的課題

中尾 綾

愛媛大学大学院医学系研究科
血液・免疫・感染症内科学（第一内科）

LS10-2 平均余命の延伸による
血友病診療の課題

徳川多津子

兵庫医科大学病院 血液内科

共催：CSL ベーリング株式会社

■日時：11月23日（火・祝）12:20～13:20

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

■配信：Live Channel 3

ランチョン セミナー 11

ふたつのユニークな Single
Tablet Regimen (STR)

座長

松下修三（熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同
研究センター 臨床レトロウイルス学
特任教授）

■演者

LS11-1 STR時代におけるシムツーザ配合錠
の役割

今橋真弓

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 臨床研
究センター 感染・免疫研究部 感染症研究室長

LS11-2 リルピビリンの特徴を活かした HIV
感染症治療の考え方

高濱宗一郎

独立行政法人国立病院機構九州医療センター 免疫感染
症内科

共催：ヤンセンファーマ株式会社

イブニングセミナー

- 日時：11月21日(日) 17:50～18:50
- 会場：第2会場(グランドプリンスホテル高輪 B1F クラウンルーム)
- 配信：Live Channel 2 + オンデマンド

イブニング セミナー1

出血だけではない！心・血管系
合併症を見逃さないために
-HIV感染合併血友病患者の多
彩な合併症への対応-

座長 田沼順子(国立国際医療研究センター エイズ治
療・研究開発センター)

■演者

ES01-1 遠藤知之
北海道大学病院 血液内科/HIV診療支援センター

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

- 日時：11月21日(日) 17:50～18:50
- 会場：第4会場(グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花)
- 配信：Live Channel 4

イブニング セミナー2

2剤療法(DTG/3TC)のベネ
フィットをHIV陽性者を取り
巻く環境の変化から考える

座長 白阪琢磨(国立病院機構大阪医療センター HIV/
AIDS先端医療開発センター)

■演者

ES02-1 白阪琢磨
国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療
開発センター

ES02-2 安達英輔
東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社/塩野義製薬株式会社

ポジティブトークセッション

- 日時：11月22日（月）16：25～17：55
- 会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）
- 配信：Live Channel 4（一部音声のみ）

ポジティブ
トークセッション

POSITIVE TALK 2021

座長

高久陽介（NPO 法人日本 HIV 陽性者ネットワーク・ジャンププラス）
岡本 学（国立病院機構大阪医療センター）

メモリアルサービス

- 日時：11月22日（月）18：10～19：10
- 会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）
- 配信：なし

メモリアル
サービス

第11回 世界エイズデー メモリアル サービス
～いのちをつなぐ～

- 企画者：有志

日本エイズ学会認定講習会（医師）

■日時：11月22日（月）16:20～18:20

■会場：第1会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F プリンスルーム）

■配信：Live Channel 1 + オンデマンド

各年代において注目したい合併症	座長 渡邊 大（国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター） 南 留美（国立病院機構九州医療センター 免疫感染症内科）
-----------------	--

■演者

TR04-1 薬害 HIV 感染者における合併症

田沼順子

国立国際医療研究センター

TR04-3 薬害エイズ血友病における虚血性心疾患

廣井透雄

国立国際医療研究センター病院 循環器内科

TR04-2 20歳-30歳代で注目したい合併症～
体重増加・肥満を中心に

南 留美

国立病院機構九州医療センター

TR04-4 60歳代以降の合併症

照屋勝治

国立国際医療研究センター

日本エイズ学会認定講習会（看護師）

■日時：11月22日（月）16:25～17:55

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

■配信：Live Channel 3 + オンデマンド

アサーティブコミュニケーション	座長 下司有加（国立病院機構大阪医療センター） 長與由紀子（国立病院機構九州医療センター）
-----------------	--

■演者

TR05-1 つながりから信頼を紡ぎ、絆と協働の
価値を創造するための意思疎通を学ぶ

江畑直樹

日本経営グループ 株式会社ミライバ

HIV 感染症指導看護師向けアドバンスト研修

■日時：11月22日（月）14：45～16：15

■会場：第3会場（グランドプリンスホテル高輪 B1F ロイヤルルーム）

■配信：Live Channel 3 + オンデマンド

HIV 感染症看護指導看護師に必要な
コンピテンシーについて考える

座長 中村美保（高知大学医学部附属病院）

■演者

TR03-1 看護実践におけるコンピテンシー概念
の創出

菱沼由梨

東京都立大学 人間健康科学研究科 助産学専攻科

TR03-2 HIV 感染症指導看護師のコンピテン
シー概念創出の試み

島田 恵

東京都立大学大学院 人間健康科学研究科

※日本エイズ学会 HIV 感染症指導看護師を対象とした事前申し込み制セッションのため、参加証は現地会場または当日
ライブ配信でご参加の方のみに発行されます。

HIV 感染症薬物療法認定・専門薬剤師認定講習会

■日時：11月21日（日）15：40～17：40

■会場：第4会場（グランドプリンスホテル高輪 2F 桜花）

■配信：Live Channel 4 + オンデマンド

血友病診療において薬剤師が果たしてきた役割と
これからへの期待

座長 増田純一（国立国際医療研究センター病院 薬剤部）
田上直美（熊本大学病院 薬剤部）

■演者

TR02-1 血友病診療における薬剤師への期待

西田恭治

国立病院機構大阪医療センター 血友病科/感染症内科

TR02-4 本院における血友病チーム診療の実際
～これからの日常に寄り添える診療提
供を心にとめて～

田上直美

熊本大学病院 薬剤部

TR02-2 薬害 HIV 感染被害患者に対する薬剤師
への期待

武田飛呂城

社会福祉法人はばたき福祉事業団

TR02-5 血友病患者への保険薬局薬剤師のかか
わり

川下晃代

一般財団法人緑風会 緑風会薬局

TR02-3 多様化する血友病治療における薬剤師
の重要性

花井十伍

特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権

■日時：11月20日（土）13:00～15:00

■配信：Live

市民公開講座

感染症制圧へのストラテジー：HIVとCOVID-19パンデミックを踏まえた未来へのメッセージ

■座長

侯野哲朗

国立感染症研究所 エイズ研究センター

■演者

〈第一部〉

黒岩祐治

神奈川県知事

青木良樹

フジテレビジョン報道局 解説委員室室長 危機管理委員長

〈第二部〉

北村義浩

日本医科大学 特任教授

吉村和久

東京都福祉保健局 健康安全研究センター所長

第二部：公益財団法人セコム科学技術振興財団助成